

情報掲示板 第10号

平成27年度地域環境保全重点監視地区の合同監視を実施しました

毎年度、地域環境保全委員、市町職員及び尾張県民事務所職員が合同で地域監視を行っています。

今年度は、瀬戸市、尾張旭市、清須市、北名古屋市、長久手市、豊山町の5市1町において、河川や公園等を中心に巡回・監視を行いました。

瀬戸市

平成27年11月25日実施

矢田川河川敷、石樋等を巡視しました。河川敷はまちづくり協議会が定期的に清掃しているため、きれいでした。石樋は市が指定する名勝地であるため美しい景観を見ることができました。



尾張旭市

平成27年11月17日実施

矢田川沿い、吉賀池湿地等を巡視しました。目立たない所で古タイヤ等が捨てられていた。湿地には希少植物のシラタマホシクサが群生していました。



清須市

平成27年12月2日実施

五条川堤防沿いを中心に巡視を行いました。特に雑草が生茂った場所にはペットボトル等のごみが目立ちました。



北名古屋市

平成27年12月15日実施

中江川排水機場周辺、合瀬川、水場川沿いを巡視しました。川沿い、その周辺はペットボトル、空き缶等のゴミの投棄が目立ちました。人気のない耕作放棄地では家電ごみ等大型のものが捨てられていました。



長久手市

平成27年11月12日実施

杣ノ洞上池・下池、清水池周辺を巡視しました。杣ノ洞上池・下池周辺は美しい自然の残る地区でした。清水池周辺はごみが散見されました。



豊山町

平成27年12月10日実施

神明公園周辺、豊山町役場周辺を巡視しました。公園周辺は比較的ゴミは少なく、役場周辺は役場久田良木川に投げ捨てられた買い物袋等浮遊物が目立ちました。



尾張地域の自然環境の現状と将来に向かって保全の必要性等を理解していただくためのセミナーを開催しました。

尾張地域生物多様性親子セミナー自然体感バスツアー —干潟や海にすむ生き物たち—

平成27年9月13日(日)

A 午前のプログラム(10:00~12:30)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 稲永ビジターセンター | 講義と見学 |
| 2 藤前干潟 | 干潟にすむ生物観察 |
| 3 稲永野鳥観察館 | 干潟に飛来する野鳥観察 |

B 午後のプログラム(14:00~15:30)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 名古屋港水族館 | バックヤードツアー |
|-----------|-----------|

親子で37
名の参加者が
いました。



- ・干潟に関する講義を受けました。
- ・干潟の生き物を探して観察しました。
- ・野鳥観察館で望遠鏡を用いて干潟に飛来する野鳥を観察しました。



- ・バックヤードツアーを体験しました。
水槽を見学してからバックヤードツアーへ。
水槽の上で飼育員から飼育されている魚の生態、食べる餌等についてのお話を聞かせていただきました。

【参加者の感想を一部紹介】

- ・午後の時間がもっと長ければよかったですけど、参加できてとても良かった。
- ・親子で勉強できる楽しいツアーでした。
- ・日常では体験できない経験ができて良かった。

あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業

～森と緑の環境保全・学習活動の取組を支援しています～

◆ 尾張区域で今年度実施されている事業の一部を紹介します。

「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」は「あいち森と緑づくり税」を財源とした交付金により、NPO、ボランティア団体等多様な主体が自発的に行う森と緑の保全活動や環境学習等の取組みを支援します。

支援対象事業には①環境保全活動、②環境学習、③緑の教室、④独自提案の4つがあります。

交付団体は、県内各地域の特性や多様なニーズに応じ、主体的・創造的な事業に取組んでいます。



豊明エコキッズ



「触れて 知って 伝えよう」
豊明環境体験

子ども達に豊明の身近な自然に触れる機会を与えて水と緑の素晴らしさを伝え、次世代の地域の環境保全意識の促進に取組んでいます。

今年度、次世代を担う子ども達が、川や森の自然を保全していくことの重要性を知る様々な環境体験学習を実施しました。

特定非営利活動法人 海上の森の会



愛知万博10周年里山体験型学習会 「海上の森のつどい」

「海上の森」で自然環境調査や環境学習、森・里づくり等の事業を通して市民の参加と交流の促進に取組んでいます。

今年度、「海上の森」で身近な自然環境や森林保全について学ぶため、様々な里山体験を通した学習会を開催しました。

岩倉五条川桜並木保存会



岩倉五条川桜並木の腐朽菌対策事業

「日本のさくら名所100選」に選ばれた五条川の桜並木を保存し、後世まで残していくための活動に取組んでいます。

今年度、「ベッコウタケ」を中心とした木材腐朽菌に罹患した一部の桜の木を対象に、樹木医の指導のもとで試験的に治療を行う等、木材腐朽菌の治療・根絶にむけた活動を実施しました。

平成27年度尾張地域環境保全連絡会議を開催しました

お集まりいただいた地域環境保全委員の皆様方に、研修会では森の学び舎のインターパリター（身近な自然の大切さを伝える人）と落葉を使用した五感と想像力を駆使する遊びを楽しんでいただくことで、インターパリターの活動の一端を知っていました。



開催日時：平成27年6月16日（火）
13:30～15:00

開催場所：愛知県三の丸庁舎8階大会議室

議題

- (1) 地域環境保全委員の活動について
- (2) 重点監視地区の設定について

研修会

- (1) 愛知県における生物多様性保全の取組について
- (2) インターパリター世界大会（仮称）について



環境保全委員のみなさまへ

日ごろから環境行政にご協力いただきありがとうございます。

平成27年度下半期の活動記録簿を、お住まいの市町村担当課へ、平成28年4月5日（火）までにご提出くださいますようお願いします。

†地域環境保全委員の活動紹介

☆平成27年度上半期の活動記録より、委員の皆様の活動の一部を紹介します。

- オゾン層保護推進大会に参加。
(一宮市委員)
- 東京大学犬山研究林において「春のふれあい自然観察会」を犬山市との共催行事として実施した。
(犬山市委員)
- 瀬戸自然の会主催「シデコブシウォッチング」を海上の森で行った。
(瀬戸市委員)
- 「地区ごみ〇運動」に参加し、地区のゴミ拾い、清掃を行った。
(清須市委員)
- 「こどもエコばんぱくin東郷」2015に参加し、生活排水浄化啓発ブースに協力。
(東郷町委員)
- 柏原町内会主催「八田川の清掃」活動に参加。
(春日井市委員)